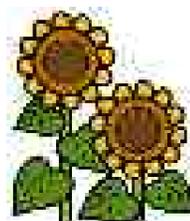


# おちばすぎ

学校だより夏休み号  
京田辺市立普賢寺小学校  
令和元年7月19日(金)



## 1学期が終わりました。夏休みが始まります。

校長 畑中佳美



本日、第1学期終業式を行いました。  
始業式では子どもたちに、「いろいろなことを楽しめる自分になろう」という話をしました。

「わくわくする気持ちを大切にいろいろなことに挑戦してほしい」

「事実を受けとめて、どうするのかを自分で決めてほしい」

そのような話をしました。

一人一人にとって、どのような1学期になったでしょうか、自分自身でどのよう

に1学期を過ごすことができたのでしょうか。

本日通知表をお渡ししております。お子さまと一緒に通知表を見ながら、子ども自身が何に挑戦したのか、どのように1学期を過ごしたと感じているのかなど、お子さまの思いをまず聞いてあげてください。子どもは、いろいろと感じたり考えたりしています。挑戦したこともたくさんあると思います。それを言葉で表現するということによって、自分のぼんやりと感じている気持ちや心がはっきりとすることがあります。表現して初めて明確にできる思いや考えがたくさんあります。お忙しい中ではありますが、ぜひゆっくりと一緒に1学期を振り返る時間を作っていただきますよう、お願いします。

明日から約5週間37日間の夏休みに入ります。自分が子どもだった頃の夏休みを振り返ってみました。毎朝ラジオ体操に行き、ハンコを押してもらったなあ。旅行に行った日は参加できず、ハンコを押してもらえないので、移動中の車の中で体操をしたことにして、ハンコを押してもらえないかなあと思ったなあ。

工作は作りたいものを作るのが楽しかったなあ。お父さんに助けてもらったこともあったなあ。

今から思えば、もっともっと本を読んでおいたらよかったなあ。 など

大人になった今、「こうしておいたらよかった」と思うことの方が多いように思います。

どのような夏休みにするのか、どうぞお子さまと一緒に考えてあげてください。「これだけはやったぞ」「毎日続けたぞ」「これは毎日学校に行かない夏休みだからこそできたぞ」・・・そのようなことができると達成感をはっきりともつことができると思います。

また、大人の我々も、夏休みの目標をもつことが大切と思い、わたしは本を読もうと思っています。20冊を目標にしたいと思います。

どうぞ、2学期始業式で元気な子どもたちと出会うことができますよう、夏休みの間、安全に気をつけてお過ごしください。

### やすみ あいうえお

- や・・・やったことを復習しよう
- す・・・すききらいせずに食べよう
- み・・・みのまわりをきれいにしよう
- あ・・・あさ早く起きて、夜早くねよう
- い・・・いのちを大切にしよう
- う・・・運動をしよう
- え・・・栄養のあるものを食べよう
- お・・・お手伝いをしよう

(終業式で、担当教員から子どもたちに話した「やすみ あいうえお」)

## 普賢寺小学校の特色ある教育

### 「普賢寺で学ぶ、普賢寺を学ぶ」

普賢寺小学校の特色のある教育課程に、地域の社会人講師の方に学んだり、地域に子どもたちが繰り出して学んだりする教育活動があります。今回は、1学期の学習の様子を報告させていただきます。



田宮正雄氏(普賢寺地区)

1、2年:トウモロコシ、サツマイモ栽培

3年:タマネギ栽培(2年生時より)

4年:タマネギ栽培(3年生時より)、黒豆栽培

6年:ジャガイモ栽培(5年生時より)



辻尾仁郎氏(天王地区)

3年:習字(毛筆)



大富敏一氏(水取地区)

5年:田んぼの学校

普賢寺の名産品「玉露」を学ぶ(3年)

3年生は、総合的な学習の時間に「ふるさと普賢寺大使」として、普賢寺のことを学んでいます。1学期は、玉露の原料となる茶葉を摘む「お茶摘み体験」に始まり、普賢寺区の「舞妓の茶」に出かけてお茶の加工や販売などについても学んで来ました。



共働 Space ふくろう工房から共生を学ぶ(6年)

6年生は、総合的な学習の時間に、「共に生きる」をテーマに学習を進めています。6月には、天王区にある共働 Space ふくろう工房を見学させていただきました。子どもたちは、「障害のあるなしに関わらず、夢を持ち、その実現に向けて生きているのは、みんな同じであること」などを学んできました。7月には、ふくろう工房のみなさんに、夏祭りに参加していただき、共に楽しい時間を過ごすことができました。



子どもたちは、地域の社会人講師のみなさんと一緒に楽しそうに学習を進めています。裏面の児童対象の学校生活アンケートでも約9割の児童が「地域の人と一緒に学習するのは楽しい」と答えています。2学期も地域の皆様のお力を借りながら、子どもたちの教育活動を進めていきたいと思っております。

ご支援・ご協力をよろしく願いいたします。



## 夏休み中の予定

- 7月22日(月)夏の学習会・水泳教室
- 23日(火)夏の学習会・水泳教室
- 24日(水)夏の学習会・水泳教室
- 26日(金)夏の地域学校

市内に住んでいる障害のある子どもたちと、通常の学級で学ぶ子どもたちが、ともに楽しく交流しあうことで、互いの理解を深め合う取り組みです。

- 8月 5日(月)諸費口座振替日
- 24日(日)PTA夏季清掃(室内)

先日の地域懇談会でお知らせさせていただきましたが、教職員、保護者、子どもたち、みんなで一緒に校内の美化作業を行いたいと思います。ご協力をお願いします。

## 8、9月の予定

- 8月26日(月)2学期始業式・短縮4校時
- 27日(火)夏の作品展・短縮4校時  
生活点検(～9月2日)
- 28日(水)夏の作品展
- 29日(木)委員会
- 9月 2日(月)お誕生日給食
- 4日(水)児童朝礼
- 10日(火)祖父母参観2校時  
なつかしの歌をご一緒に3校時
- 11日(水)児童朝礼
- 13日(金)教育相談
- 18日(水)児童朝礼
- 21日(土)PTAグランド整備(草引き)
- 25日(水)児童朝礼
- 27日(金)運動会前日準備
- 28日(土)ふげんじっ子大運動会



## 7月学校生活アンケート速報!

毎年、子どもたちを対象に、学校生活に関する以下の項目についてアンケート調査を行っています。今年度に関しては、7月と12月の2回実施いたします。これは、夏季休業期間中に結果を分析し、2学期以降の指導につなげていくためです。まずは、6月実施分について、速報として結果をお知らせします。

質問項目	
	友だちを大切にしている。
	健康に気をつけ、体をじょうぶにしようとしている。
	学校での勉強は、よく分かる。
	楽しく学校生活を送っている。
	学校でも、学校のそとでも、あいさつをしている。
	家では、自分から勉強をしている。
	家では、自分から読書をしている。
	地域(校区)の人といっしょに勉強するのは、楽しい。
	授業は、分かりやすくて楽しい。
	学校では、安全で安心して活動できる。



## 夏の学習会・水泳教室のお知らせ!

7月22日～24日の3日間、夏休みの学習習慣作りのための「夏の学習会」と、1学期の学習で行った水泳学習のさらなる向上を目指して「水泳教室」を開催します。学習会、水泳教室どちらか一方だけの参加もできます。先日、提出していただいた参加連絡票に基づき、出席の確認を行いますので欠席や遅刻等変更がある場合は、学校までご連絡下さい。

### 夏の学習会



- 場所: コンピューター室、3年教室
- 持ち物: 上靴、水筒、筆記用具
- 夏休みの宿題などの学習課題
- 内容: 自分で学習課題に取り組み、分からないところを質問します。

#### ボランティアのお願い

夏の学習会では、なのはな委員会の方々にも子どもたちからの学習内容などの質問に答えるなどの指導補助の協力もお願いしています。保護者の皆さま、地域の皆さまにもお手伝い頂ければ子どもたちの励みになります。ご協力いただける方は、学校まで連絡をお願いします。(教頭 安井 65 0053)

### 水泳教室

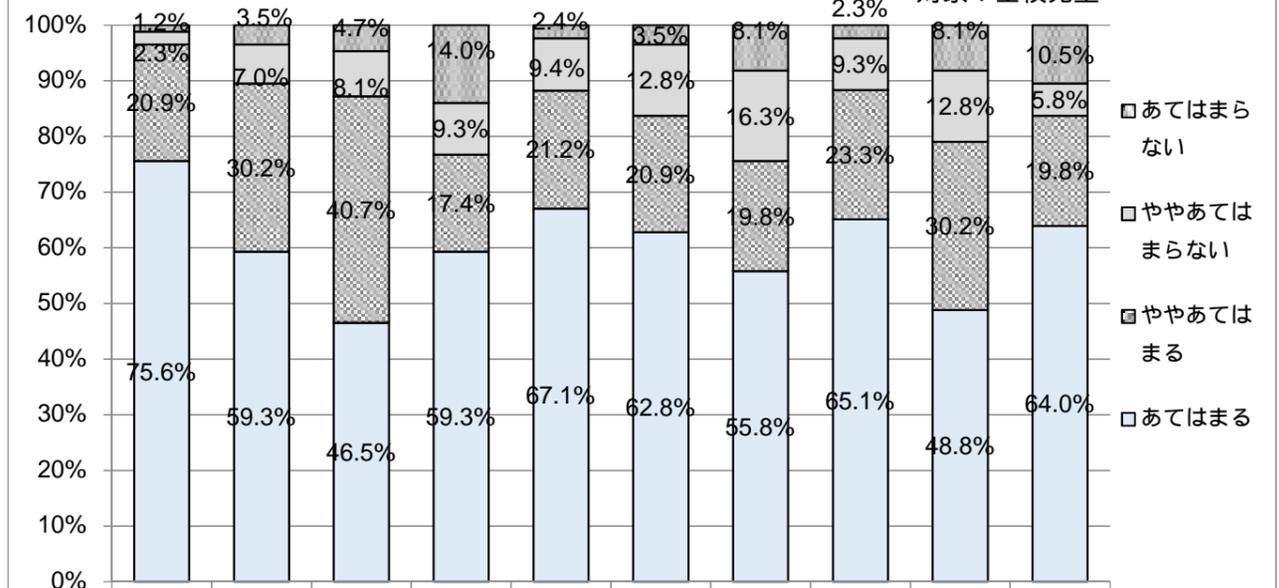


- 場所: 普賢寺小学校プール
- 持ち物: 水着、水泳帽、タオル、水泳カード
- 水泳用カバン、サンダル、水筒、ビニール袋
- 内容: 泳力に応じたコース別練習



## 令和元年度 学校生活アンケート(7月)

期間: 7月1日～7月5日  
対象: 全校児童



### お知らせ

夏休みの間に京田辺市の事業で「グラウンドの土の入れ替え作業」と「高木の剪定作業」をしていただきます。



で約96%の子どもたちが「友だちを大切にしている」という認識を持っていることがわかります。一方で、「このアンケート」では44名の児童が「1学期中に、いやな思いをしたことがある。」と答えています。友だちを大切にしたいと思う一方で、共に生活する中でトラブルになってしまうこともあります。学校は、一つ一つのトラブルに対して、子どもたちの発達段階に合わせた話し合いを進め、よりよい人間関係を築いていけるよう取り組んでいきたいと考えています。残念ながら、では、約23%の児童が「楽しく学校生活を送っていない。」、では、約21%の児童が「授業は、分かりにくくて楽しくない。」と答えています。「学校が楽しくなる」番重要なことは、授業が楽しいこと。」と、教職員一同で捉えなおし、夏休み中の校内研修等を通して、子どもたちが学びたくなるような楽しい授業づくりができるよう、授業改善を行っていきたくと考えています。

では、約88%の児童が「地域(校区)の人と一緒に勉強するのは楽しい。」では、約88%の児童が「学校でも、学校の外でもあいさつをしている。」と答えています。なのはな委員会の活動を初め、地域の方々にご協力いただきながら学習をする中で、地域の方とのつながりも広がり、深まってきています。普賢寺小学校の目指す児童像の「芯:地域、学校を誇れる子」の育成は、地域の皆様のご協力もあり、進めることができます。

では、「家では、自分から読書している。」と答えている児童の割合が、昨年度よりも約8%も下がっています。家庭での学習習慣や読書習慣の定着については、学校とご家庭で連携を取りながら進めてまいりたいと思います。

